

外国語活動 学習指導案

学校名 海田町立海田小学校

- 1 日時 平成29年11月30日(木) 第3校時
- 2 学年 第4学年2組 男子19名 女子10名 計29名
- 3 単元名 Dream 4-8 What is this? これなあに? *絵本教材 “What Is This?”
<Hi, friends! 1 Lesson 7 What's this? (外来語, 野菜, 動物, 身体の部位)>

4 単元について

- 本単元は、“What is this?” “It’s a ○○.” というやり取りを通して、様々な野菜や動物の名前に慣れ親しむものである。単元の最後には、1年生に読み聞かせをするためのオリジナル“**What is this?**”クイズ絵本の作成を設定している。

本単元で用いる表現は、疑問詞 **what** を用いた基本的な文型である。**What color do you like?**
What time is it? などの形ですでに学んでいる疑問詞で、児童には慣れ親しみやすいものであり、今後も様々な場面で活用できる表現である。また、単元のゴールとなる活動として、初めて低学年に向けての発表、やり取りを行うことから、「話すこと」の「やり取り」と「発表」の両観点からの相手意識をもたせる題材である。

- 本学年の児童は、第1, 2学年時に年間7時間、第3学年時に年間13時間、外国語活動を学んでいる(裁量時間)。また、第3学年からは毎日各学級で「ひとくち英語」に取り組み、外国語に触れている。

9月に行ったアンケート調査では、「外国語活動が好き」と肯定的に答えた児童が93%(29名中27名)で、外国語への抵抗感は少ないと考えられる。外国語活動の時間でもっと勉強したいこと項目で割合の高かったものは、「外国の文化や生活について知ること」が72%(21名)、「英語の文のルール(きまり)について知ること」が76%(22名)であった。また、「英語で話していることを聞くこと」と「英語で友達や先生とやりとりをして話すこと」はともに62%(18名)であった。この結果から、児童は、外国語に対しての興味関心、学習意欲は高いことが分かった。しかし、外国語活動の時間で「英語で友達や先生とコミュニケーションを取ろうとしている」、「相手が話したことに対して英語で反応したり、答えたりしようとしている」という設問に否定的に答えた児童がそれぞれ17%(5名)、28%(8名)となっており、英語を使ってコミュニケーションを取ることに対して消極的な児童がいることも分かる。

- 指導に当たっては、単元のゴールで行うやり取り(読み聞かせ)が、同学年の友達ではなく、低学年に紹介するものであることから、より丁寧に分かりやすく、伝わりやすい表現となることを意識させる。学級担任や日本人外国語指導助手(JALT)がやりとりのモデルを示し、話す内容だけでなく、話し方や表情なども含めたコミュニケーションの望ましい姿を見せることで、児童のコミュニケーションの態度の育成を図る。

クイズ絵本の作成においては、生き物の名前などの既習表現を活用し、さらに外来語などで触れ

たことのある語や、指導者の支援を受けながら調べた語などを使って自分が伝えたいことを英語で表現させることを通して、自分の英語が相手に伝わるという喜びを味わわせて学びに向かう姿勢を育てていく。そして、学級担任が積極的に英語を使おうとすることで、児童が間違いを恐れず進んでコミュニケーションを図ろうとする雰囲気作りを行っていく。

5 単元の目標

- 相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 生き物や野菜，果物，身の回りの物の言い方や，ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
【外国語への慣れ親しみ】
- クイズを出したり答えたりする。
【外国語への慣れ親しみ】
- 外来語とそれが由来する英語の違いに気付く。
【言語や文化に関する気付き】

6 単元の評価基準

| コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語への慣れ親しみ | 言語や文化に関する気付き |
|---------------------------------------|--|---------------------------|
| ・相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとしている。 | ・生き物や野菜，果物，身の回りの物の言い方や，ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。 ・クイズを出したり答えたりしている。 | ・外来語とそれが由来する英語の違いに気付いている。 |

7 使用表現・語彙

【主な使用表現・語彙】

- ・ What is this? Hint, please. It's (a fruit). It's (green). It's a (melon).
- ・ That's right. ・ Close.
- ・ 生き物 (elephant, monkey, tiger, beetle, jellyfish など)
- ・ 野菜 (cucumber, carrot, green pepper, onion など)
- ・ 果物 (apple, pineapple, banana, grape など)
- ・ 身の回りの物 (scissors, soap, chair, hose, clothespin など)

【繰り返しの使用表現・語彙】

- ・ Hint, please. ・ What color do you like?
- ・ 文房具，身の回りの物，色

8 単元計画（5時間）

| 時 | 目標と主な活動 | 表現・会話例 | 評価基準(方法) |
|-------------|---|---|--|
| 1 本 時 | ○生き物の言い方や，ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ○外来語とそれが由来する英語の違いに気付く。 「What is this?」を使ってクイズをしよう。 ・【Chant】“What color do you like?” | What is this? It's a carrot. It's a rabbit. That's right. Close! ・ 生き物 (elephant, | ・ 生き物の言い方や，ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしてい |

| | | | |
|---|--|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・【短い話を聞く活動】＜絵本の読み聞かせ＞ “What Is This?” ・「先生の出す “What is this?” クイズに答えよう。」 ・「みんなで “What is this?” クイズを考えてみよう。」 <p>※この単元で取り組む課題を知り、単元の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いろいろな生き物を英語で言ってみよう。」 ・【Chant】 “What is this?” (生き物 ver.) ・【Activity】 “What is this?”クイズをしよう。 | <p>monkey, tiger, beetle, jellyfish など)</p> | <p>る。【慣】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来語とそれが由来する英語の違いに気付いている。【気】 (行動観察, ワークシート点検, 振り返りカード分析) |
| 2 | <p>○外来語とそれが由来する英語の違いに気付く。 ○野菜, 果物, 身の回りの物の言い方や, ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <p>色々な野菜, 果物, 身の回りの物を英語で言ってみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Chant】 “What is this?” (生き物 ver.) ・【短い話を聞く活動】 何が出てきたか聞き取ってみよう。 ・「いろいろな野菜や果物を英語で言ってみよう。」 ・【Chant】 “What is this?” (野菜・果物 ver.) ・「いろいろな身の回りの物を英語で言ってみよう。」 ・【Chant】 “What is this?” (身の回りの物 ver.) ・【Activity】 “What is this?”クイズをしよう。 | <p>What is this? It's a carrot. It's a rabbit. That's right. Close!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜 (cucumber, carrot, green pepper, onion など) ・果物 (apple, banana, pineapple, grape など) ・身の回りのもの (soap, scissors, chair, hose, clothespin など) | <ul style="list-style-type: none"> ・外来語とそれが由来する英語の違いに気付いている。【気】 ・野菜, 果物, 身の回りの物の言い方や, ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。【慣】 (行動観察, 振り返りカード分析) |
| 3 | <p>○生き物や野菜, 果物, 身の回りの物の言い方や, ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ○クイズを出したり答えたりする。</p> <p>「What is this?」クイズ絵本を作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Chant】 “What is this?” (全部 ver.) ・【短い話を聞く活動】 「先生の作った “What is this?” 絵本を聞こう。」 ・「クイズ絵本の作り方を知ろう。」 ・「グループで “What is this?” 絵本を作ろう。」 | <p>What is this? It's a carrot. It's a rabbit. That's right. Close!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物 (elephant, jellyfish など) ・野菜 (cucumber, onion など) ・果物 (apple, banana, grape など) ・身の回りのもの (soap, scissors, clothespin など) | <ul style="list-style-type: none"> ・生き物や野菜, 果物, 身の回りの物の言い方や, ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。 ・クイズを出したり答えたりしている。【慣】 (行動観察, ワークシート[絵本]評価, 振り返りカード分析) |
| 4 | <p>○相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。 ○クイズを出したり答えたりする。</p> <p>「What is this?」クイズ絵本の読み聞かせの練習をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Chant】 “What is this?” (全部 ver.) ・【短い話を聞く活動】 「先生の “What is this?” 絵本の | <p>What is this? It's a carrot. It's a rabbit. That's right. Close!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物 (elephant, jellyfish など) ・野菜 (cucumber, onion など) | <ul style="list-style-type: none"> ・相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとしている。【コ】 ・クイズを出し |

| | | | |
|---|---|--|---|
| | <p>読み聞かせを聞こう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「グループで “What is this?” 絵本の読み聞かせの練習をしよう。」 ・「他のグループとペアになって、お互いの “What is this?” 絵本の読み聞かせをしよう。」 ・「アドバイスを参考にして、読み聞かせの仕方を工夫しよう。」 | <ul style="list-style-type: none"> ・果物 (apple, banana, grape など) ・身の回りのもの (soap, scissors, clothespin など) | <p>たり答えたりしている。【慣】</p> <p>(行動観察, ワークシート点検, 振り返りカード分析)</p> |
| 5 | <p>○相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。</p> <p>○クイズを出したり答えたりする。</p> <p>「What is this?」クイズ絵本の読み聞かせをしよう。</p> <p>※1年生との交流授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Chant】 “What is this?” (全部 ver.) ・「オリジナル “What is this?” 絵本の読み聞かせをしよう。」 <p>●単元ふり返しカードの記入</p> <p>※内容面と言語面についてふり返る。</p> | <p>What is this? It's a carrot. It's a rabbit. That's right. Close!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物 (elephant, jellyfish など) ・野菜 (cucumber, onion など) ・果物 (apple, banana, grape など) ・身の回りのもの (soap, scissors, clothespin など) | <ul style="list-style-type: none"> ・相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとしている。【コ】 ・クイズを出したり答えたりしている。【慣】 <p>(行動観察, パフォーマンス評価 [読み聞かせ], 振り返りカード分析)</p> |

9 本時の学習

(1) 本時の目標

- ・生き物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

- ・外来語とそれが由来する英語の違いに気付く。

【言語や文化に関する気付き】

(2) 本時の評価規準

- ・生き物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。
- ・外来語とそれが由来する英語の違いに気付いている。

(3) 使用表現・語彙

【主な使用表現・語彙】

- ・ What is this? It's a carrot. It's a rabbit. That's right. Close!

【繰り返しの使用表現・語彙】

- ・ Hint, please. ・ What color do you like?

(4) 準備物

タブレット【デジタル教材 (Hi, friends! 1), ICT 教材】, 絵本 “What Is This?”, 教師用絵カード, 表現カード, ワークシート

(5) 本時の学習展開

| 過程 | 学習活動 | 指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した 児童への指導の手立て | 評価基準 [評価方法] |
|---------|---|---|--|
| 導入・課題設定 | <p>○挨拶をする。 “Hello.” “How are you?”—“I’m ○○.”</p> <p>○【Chant】“What color do you like?” (Hi, friends! 1) [color / animal ver.] ・デジタル教材を見ながら、チャンツを言う。</p> <p>○【短い話を聞く活動】<絵本の読み聞かせ> “What is this?”</p> | <p>◇はっきりした声で、気持ちの良い挨拶を交わす。</p> <p>◇英語らしい音に留意しながら、リズムに乗って一緒に言う。</p> <p>◇既習事項を想起させ、“What～?”を掲示し、本時と同じ言葉を見つけるヒントにする。</p> <p>◇単元末の活動のモデルとなるように、相手意識をもった読み聞かせのモデルを見せる。</p> | |
| | <div data-bbox="209 947 1187 1149" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【読み聞かせの例】</p> <p>Now it’s story time. The title is ‘What Is This?’ What is this? It is a carrot. (ページをめくって) It is a rabbit. What is this? It is a hose. (ページをめくって) It is a snake.</p> </div> <p>○「先生の出す“What is this?”クイズに答えよう。」</p> <p>○めあてを立てる。 ・既習事項と絵本の読み聞かせから、同じように聞こえてきた言葉を見つける。 ・単元のゴールの活動を知り、本時のめあてを立てる。</p> <div data-bbox="363 1630 1075 1688" style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px;"> <p>‘What is this?’ を使ってクイズをしよう。</p> </div> | <p>◇つくる楽しさに興味を持ち、絵本を作りたいという気持ちを持たせる。</p> <p>◇尋ねる時には“What ～?”, 答えを言うときには “It’s ～.” を使っていることに気付かせる。</p> | |
| 展開 | <p>○「いろいろな生き物を英語で言ってみよう。」 ・絵カード (又はデジタル教材) を見ながら、’What is this?’クイズに答える。 ・クイズの答えの生き物の英語での言い方を知る。</p> | <p>◇絵カード (又はデジタル教材) を見せながら、“What is this?”と尋ね、児童から答えを引き出す。その際、日本語で答えたものを英語で返して、繰り返し言わせる。</p> <p>◆なじみのない語は、ゆっくりと繰り返し言って聞かせる。</p> | <p>・外来語とそれが由来する英語の違いに気付いている。</p> <p>【気】(行動観察, 振り返りカード分析)</p> |

| | | | |
|--|---|--|--|
| | <p>・絵カードを見ながら、いろいろ生き物を英語で繰り返し言う。</p> <p>○【Chant】“What is this?” (生き物 ver.)</p> <p>・ICT 教材 (または絵カード) を見ながら、チャンツを言う</p> <p>○【Activity】’What is this?’クイズをしよう。</p> <p>・クイズの作り方とたずね方や答え方を知る。</p> <p>・ペアで1枚、ワークシートに書かれたものから想像して、絵を描き加えて生き物に変えるクイズを作る。</p> <p>・前後でグループを作り、ペアで声をそろえて、“What is this?” “It is a ~.”と応答してクイズを出し合う。</p> <p>・数名の児童が全員の前でクイズを出す。</p> | <p>◇“Let’s practice animal names.”と言って、クイズで使用した生き物以外の英語での言い方も練習する。</p> <p>◇日本語とは違う音を意識させながら、一緒に言う。</p> <p>◆指導者が口をはっきりと動かし、音の特徴をとらえやすいようにする。</p> <p>◇正解したとき“That’s right!”, おいしい答えの時 “Close!” と言うなど、反応の言葉を添えてやりとりすることを伝える。</p> <p>◇生き物名のイラスト付きリストを渡し、想像しやすくする。</p> <p>◆机間指導を行い、うまく活動のできていないペアを支援する</p> <p>◇反応しながらやり取りを行うことを意識させる声かけを行う。</p> | <p>・生き物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。【慣】(行動観察, ワークシート点検, 振り返りカード分析)</p> |
| <p>★【めざす子どもの姿】</p> <p>・相手が聞き取れるはっきりとした声で、生き物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり、言ったりしている。</p> <p>“What is this?” “It is a rabbit.” “That’s right!”</p> | | | |
| ま と め | <p>○本時の活動をふり返る。</p> <p>・振り返りカードに自己評価や自分や友だちへの気付きを書く。</p> <p>【言語面と内容面で振り返り】</p> <p>・気づきを交流する。</p> | <p>◇板書や活動を振り返って児童の言葉でまとめをする。</p> <p>◇英語についての気付きと、友だちへの新たな発見や良い所、自分のできようになったことなどを振り返るようにする。</p> | |
| <p>【児童のまとめの例】</p> <p>・カメは turtle と英語で言うことが分かった。</p> <p>・“What is this?”や生き物の名前を英語で言って、クイズをすることができた。</p> <p>・〇〇さんが、工夫してクイズを作って、わかりやすく言っていたのが良かった。</p> | | | |
| <p>○挨拶をする。</p> <p>“That’s all for today.”</p> <p>“Thank you.”</p> | | | |

(6) 板書計画

Today's goal

"What is this?"
を使って
クイズをしよう

生き物の絵カード



bear



cat



chimpanzee



elephant



fox



dog

"What is this?"

"That's right!"

"Close."

"Hint one. It is a (色)"

"Hint two. Gesture "

"It is a ~."

"Hint please!"